

## 2022年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第8回 8月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (西岡)  
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

### ○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は前年および平年より多かった。

前年	2021年8月3日	(7点の平均)	5.9 個/m <sup>3</sup>
前回	2022年7月15日	(7点の平均)	29.4 個/m <sup>3</sup>
今回	2022年8月2日	(7点の平均)	34.4 個/m <sup>3</sup>
※8月上旬の平年値			26.9 個/m <sup>3</sup>

### ○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は前年より多く、平年より少なかった。

前年	2021年8月3日	(7点の平均)	0.2 尾/m <sup>3</sup>
前回	2022年7月15日	(7点の平均)	5.2 尾/m <sup>3</sup>
今回	2022年8月2日	(7点の平均)	9.3 尾/m <sup>3</sup>
※8月上旬の平年値			12.6 尾/m <sup>3</sup>

### ○プランクトン調査

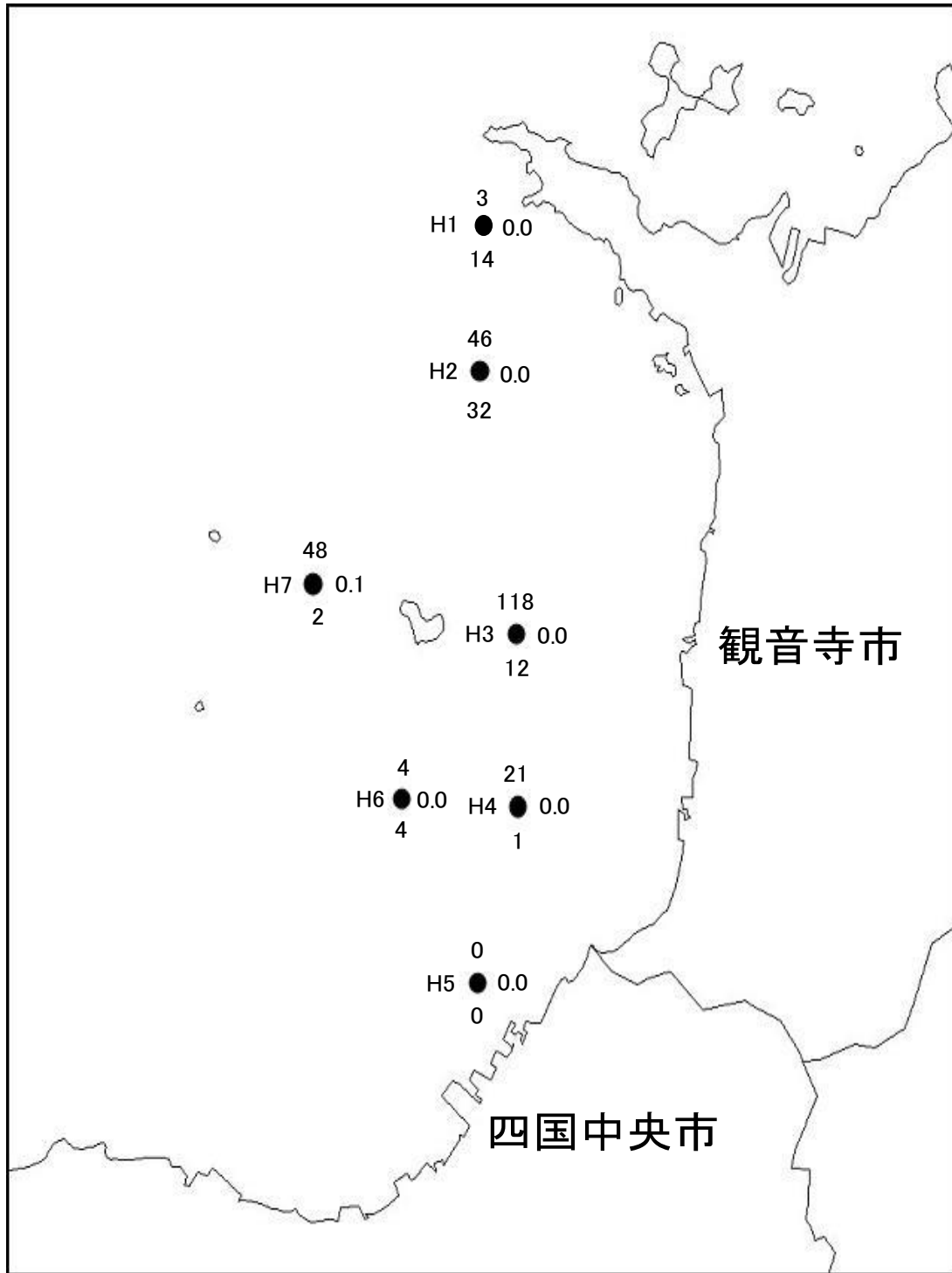
7定点のうち、6定点でミジンコ類あるいは夜光虫が優占した。  
カタクチイワシの餌となるカイアシ類量は、前年および平年以下であった。

### ○カブトクラゲ調査

カブトクラゲは前年と同程度であった。

次回の調査は8月19日(金)に実施予定

## カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2022/8/2)

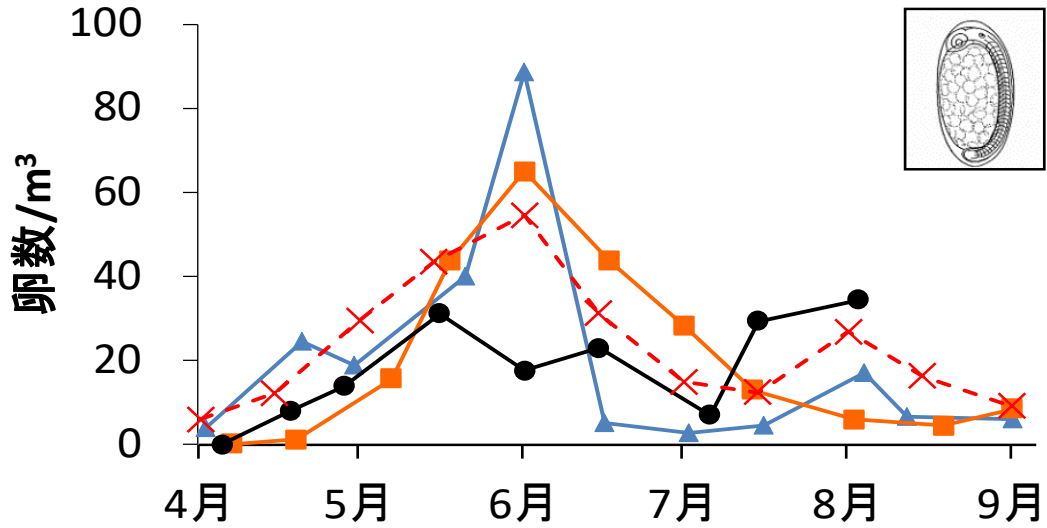


●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m<sup>3</sup>)を、  
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m<sup>3</sup>)を、  
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m<sup>3</sup>)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

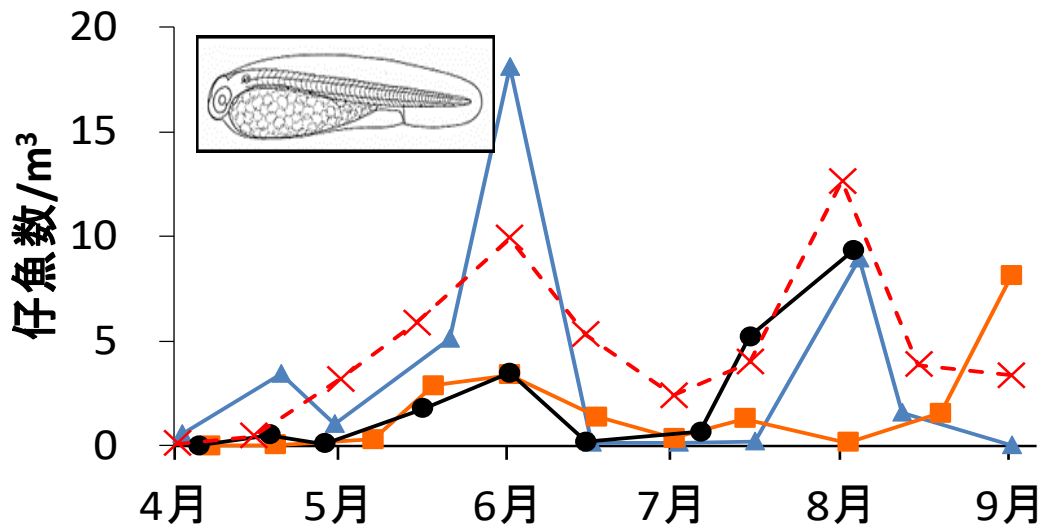
※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度
5 ← 仔魚密度



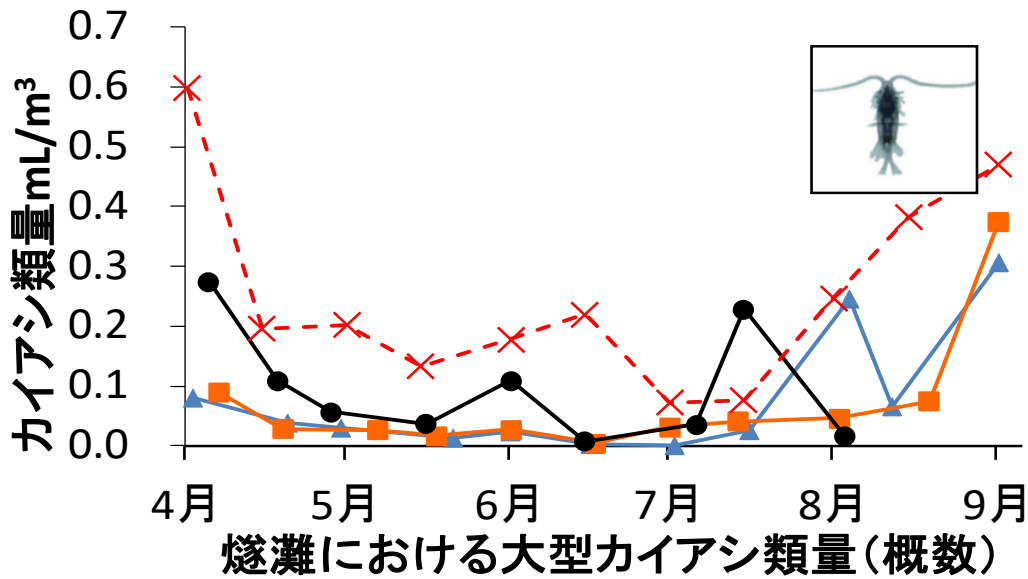
燧灘におけるカタクチイワシ卵数

▲ 2020年 ■ 2021年 ● 2022年 -×- '02-'21平年値  
 ※4月上旬は、H26~R3の平年値

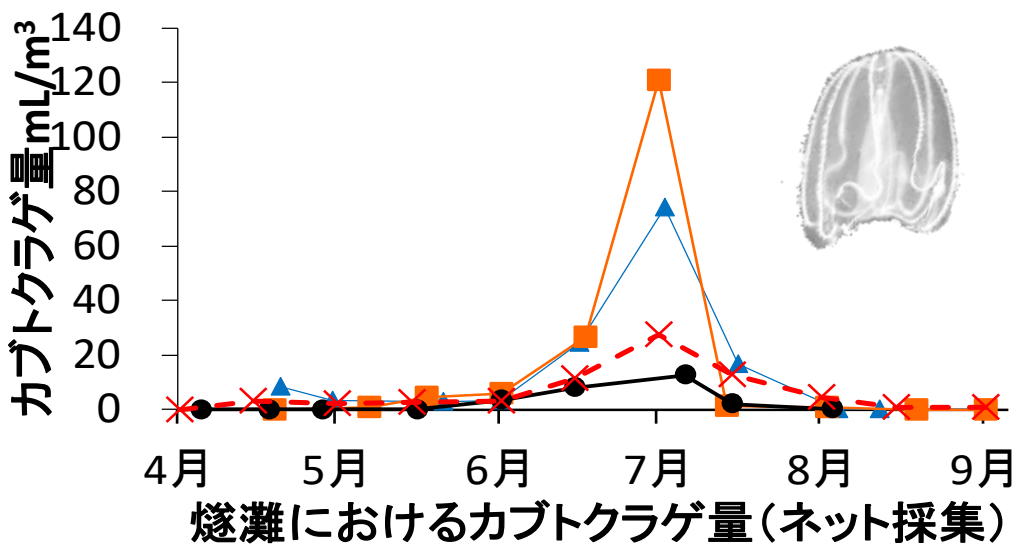


燧灘におけるカタクチイワシ仔魚数

▲ 2020年 ■ 2021年 ● 2022年 -×- '02-'21平年値  
 ※4月上旬は、H26~R3の平年値



▲ 2020年 ■ 2021年 ● 2022年 -×- '02-'21平年値  
 ※4月上旬は、H26~R3の平年値



▲ 2020年 ■ 2021年 ● 2022年 -×- '15-'21平年値  
 ※4月上旬は、H26~R3の平年値

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カブトクラゲは丸特Bネットによる全定点の平均採集量。  
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において  
 水産試験場は何ら責任は負いません。

2022 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(8回目)

調査日: 2022/8/2

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	28.5	9	0	1	37	0	0
H2	20	28.4	144	0	0	102	0	2
H3	20	27.8	303	0	1	32	0	1
H4	20	27.0	57	0	1	2	0	2
H5	20	28.0	1	0	0	0	0	0
H6	20	26.7	13	0	2	12	0	3
H7	20	27.6	158	0	2	6	0	3
平均		27.7	98	0	1	27	0	2

※卵稚仔数は採集数を示す。